

# ノリ養殖情報（第10報）

令和7年12月18日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今年度の調査は、10月中旬から3月下旬までの期間に、陸上調査を17回、海上調査を6回の合計23回予定しています。
- 今回の調査は【陸上】調査です。

## 1. 調査結果

調査日：12月15日（月） 天候：晴れ 気温：12.6℃（10:30 時点）

（今回（12/15）の水温等の測定時間帯 10:30～13:02） 前回と時間帯が異なるので注意してください

（前回（12/8）の水温等の測定時間帯 9:03～9:59）

調査点		水温 ℃		比重 σ <sub>15</sub>	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 12月8日	今回	今回	前回 12月8日	今回	アカ	ツボ
1. 神代	支柱	11.1	13.4	20.3	61.5	6.1	2.4	なし	なし
2. 仲よし下	支柱	12.7	16.4	23.3	14.8	7.2	2.0	なし	なし
3. 半田	支柱	13.4	16.2	22.7	26.5	16.4	2.2	なし	なし
4. 三会	支柱	13.8	16.2	23.2	15.7	6.7	2.6		

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症（流出前）「+++」

## ●主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン （優占種）	小型珪藻		大型珪藻	
	キートセロス属		リゾソレニア属	コシノディスカス属
1. 神代	4		1	
2. 仲よし下			3	
3. 半田	8		1	
4. 三会	5		1	2

## ●調査結果概要

- ・水温は、11.1℃～13.8℃。海水比重(σ<sub>15</sub>)は、20.3～23.3。
- ・漁場に設置している温度計の12月1日から12月17日までの測定結果は、平均温度は10.1～17.9℃で、昨年より0～1.9℃高く推移しました。
- ・栄養塩は、14.8～61.5 μg-at/Lで、4観測点全てでノリ養殖における期待値7.0 μg-at/Lを上回りました。
- ・植物プランクトンは、リゾソニア属・コシノディスカス属・キートセロス属が確認されました。
- ・あかぐされ病及び壺状菌病は確認されませんでした。

## 2. 赤潮発生状況

- 佐賀県: 赤潮は確認されませんでした。(12月16日)
- 福岡県: 赤潮は確認されませんでした。(12月11日)
- 熊本県: 珪藻類(スケルトネマ属) 最高19,000細胞/ml (12月12日～)

## 3. 他県の情報

- 佐賀県: 現在、摘採が行われています。

東与賀町から地筑後川河口域漁場で、アカの感染が拡大しています。(12月15日)

- 福岡県: 現在、2回目の摘採が行われています。

葉長は最大40cm、最大葉長の平均は約20cm でした。

色落ちは14調査点で確認され、重度が8点、中度が3点、軽度が3点でした。

アカは13調査点で確認され、重度が5点、中度が2点、軽度が6点でした。

ツボの感染は確認されませんでした。(12月15日)

- 熊本県: 支柱で生産開始し、ベタで摘採が行われています。

色落ちした漁場で、回復が見られました。

アカ・ツボの感染は確認されませんでした。(12月16日)

## 4. 本県の情報

- 現在、摘採及び展開作業が行われています。

アカ、ツボの感染は確認されませんでした。

- ノリ網の検鏡結果

・調査した3地点で、病害は確認されませんでした。

・一部、ヒアカから回復傾向にありました。

・付着珪藻はメロシラ、リクモフォラとタビュラリアが見られました。